

参加者募集!

しあわせに暮らせるまち“西播磨”
～未来の西播磨夢新聞～

2050年、どんなまちになって欲しいですか?30年後に実現したい西播磨の姿を夢新聞に描いて、皆さんで考えてみませんか!

- ★日時: 令和3年6月20日(日)13:00~16:30頃
- ★場所: 県立西播磨文化会館(たつの市新宮町宮内458-7)
- ★内容: ①新全県ビジョン骨子案や地域デザイン案等の説明
②ワークショップ「30年後に実現したい西播磨の姿」
③グループ毎に作成した夢新聞の発表
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、内容を変更する場合があります。



令和2年2月11日
地域夢会議(上郡町生涯学習支援センター)

★申込方法: 西播磨地域ビジョン委員会事務局までご連絡ください★

西播磨地域ビジョン委員会の活動をぜひご覧ください

兵庫県ホームページ(西播磨地域ビジョン委員会)

URL: https://web.pref.hyogo.lg.jp/whk02/wh01_2_000000071.html



Facebookページ(ネットde応援し隊)

URL: <https://www.facebook.com/nettodeouensitai/>



新型コロナウイルス感染症による感染者が、日本で発見されてから一年余が経ちました。私たちが予想もしなかったほど、人の生命の危機と言われ、生活環境も大きく変えざるを得ない状況に直面しています。現在もこの感染症により、経済環境や人との交流も大きく制限を受け、私たちの活動も縮小や中止、延期が相次いでいます。これからもコロナ感染防止対策で、感染リスクの高まる「5つの場面」(飲酒を伴う会合、大人数で長時間の会食、マスク無しの会話、狭い空間での共同生活、休憩室・喫煙所・更衣室など)での行動に注意し、手の消毒やソーシャルディスタンスを保ち、「コロナに負けない」を合言葉に、活動をさらに進めていただきますよう希望します。

副委員長 村上英雄

編集後記



〈西播磨地域ビジョン情報誌〉 相生市・たつの市・赤穂市・宍粟市・太子町・上郡町・佐用町

西播磨きらきら通信

2021.03 No.41



第10期西播磨地域ビジョン委員会について	1p
委員長挨拶	2p
推進チーム紹介	2~5p
第19回「出る杭大会」結果報告	5~6p
西播磨地域夢会議案内	7p
編集後記	7p

発行 西播磨地域ビジョン委員会



連絡先: 西播磨地域ビジョン委員会事務局(西播磨県民局県民活動支援課内)

〒678-1205 赤穂郡上郡町光都2-25

TEL: 0791-58-2128 FAX: 0791-58-0523

★ 第10期西播磨地域ビジョン委員会がスタート!

基本
姿勢

光と水と緑でつなぐ 元気・西播磨

西播磨地域ビジョン委員会とは

西播磨地域ビジョン委員会では、改訂版「西播磨地域ビジョン」に定める「4つの夢」の実現をめざし、自主的なグループ活動を実践しています。



西播磨地域ビジョン委員会全体会

人の輪社会

ふれあいを大切に
豊かな人間関係をつくろう

安全安心社会

住みなれた地域で
支え合って
ともに生きよう

環境王国

人と自然が共生する
美しい西播磨を
めざそう

きらきら西播磨

にぎわいと交流の
元気な地域を
つくろう

第10期西播磨地域ビジョン委員会 推進体制

西播磨地域ビジョン委員会

企画部会

(部会長: 門田 守弘)

広報部会

(部会長: 村上 英雄)

シンボルプロジェクト部会

(部会長: 堀 卓史)

委員数: 58名
委員長: 門田 守弘
副委員長: 村上 英雄
堀 卓史

専門委員

- ・熊谷 哲 (兵庫県立大学名誉教授)
- ・田端 和彦 (兵庫大学副学長(研究・社会連携担当))
- ・谷川 和昭 (関西福祉大学社会福祉学部教授)
- ・山本 建志 (第5期西播磨地域ビジョン委員長)
- ・平松 直子 (元 兵庫県立大学環境人間学部准教授)

人の輪社会

仁の論チーム

(リーダー 木南 裕樹)

安全安心社会

かかしチーム

(リーダー 遠入 宏昭)

環境王国

ふるさとつづりチーム

(リーダー 西本 諭)

脱便利生活チーム

(リーダー 金治 正和)

きらきら西播磨

令和西播磨
風土記づくりチーム

(リーダー 石井 靖敏)

西播磨沿線
ぶらり再発見チーム

(リーダー 水野 守)

次世代の子どもたちに、輝く未来の西播磨を

将来の地域の目指す姿を示した「西播磨地域ビジョン・光と水と緑でつなぐ元気・西播磨」。第10期西播磨地域ビジョン委員会では、4つの夢(人の輪社会・安全安心社会・環境王国・きらきら西播磨)の実現に向け、6つのチームが活動を展開しています。新型コロナウイルス感染症が蔓延しているさなかではありますが、それぞれのチームが最善の注意を払いながら地域に足を運び、地域の方々から学ぶ姿勢で取り組んでいます。また、チーム間の交流も図りながら、より良いものをお伝えできればと一生懸命取り組んでいます。

また、地域活動の発表や交流の場である「出る杭大会」ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は1月9日(土)に第19回出る杭大会Web開催の収録を行ない、動画共有サイト(YouTube)で配信していますので、是非ご覧くださいませようお願いします。夢を持って新しい分野に挑戦し、人や地域社会を元気づけようとして取り組んでおられる方々を応援しましょう。

そして、誰もが安心して新たなことに挑むことができる環境と、次世代の子どもたちに、輝く未来の西播磨へとタスキをつなげられるよう地域ビジョン委員一同努めてまいります。活動の際にお世話になった方々に感謝申し上げるとともに、これまでと同様、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



Chairman

委員長 俵 摺
門田 守弘

推進チーム紹介

仁の論
チーム



人のつながりを子どもたちの未来のために

「仁の論チーム」は、子どもの情操豊かな心を育むため、子ども園を訪問し、5才児に対して、論語の素読、絵本のよみ聞かせ、わらべ歌、昔遊びなどを行っています。

当初は正座が出来なかった園児が、4か月後には、30分間、正座をして大きな声で論語の素読が出来るようになりました。

絵本の読み聞かせは、豊かな喜びの体験となるものです。論語や読み聞かせを通して、しっかり言葉で想像力を働かせることができる子どもになってほしいと、活動しています。

論語は2500年前の美しい言葉と知恵の宝庫です。昔の偉人に学びましょう。

渋沢栄一は論語の大切さを説き、その講義の内容は「論語講義」にまとめられています。新一万円札の肖像画、NHK大河ドラマでも採り上げられます。

西郷隆盛は沖永良部島に流されていた時、村の子どもたちに論語を教え、「敬天(けいてん)愛人(あいじん)」で自らの生き方を示しています。

論語教室をYouTubeで配信し、全国の人にも見てもらえるようになりました。これからも世界に「論語の輪」が広がっていくことを願っています。

今後は、中高生を対象に夢や希望を与えられるような活動にも取り組んでいきたいと考えています。

広報委員 中野 愛子



かかし
チーム



助けられる人から助ける人へ

私たちは、安全安心社会に係る分野の広さから活発な話し合いを行い、「かかし」とチーム名を決定しました。

このチームでは、西播磨地域の自主防災組織の現状や課題などを調査し、改善点を提案するなど、組織の弱点の強化を図っていこうとしています。

まず私たちは、西播磨地域の自主防災活動の実態(地域性を含め)を知るため、たつの市と赤穂市の地域の自主防災組織を訪問し交流しました。

たつの市総務部危機管理課では出前講座として「行政の災害への備えについて」、「自主防災組織の活動状況について」、上横内地区自主防災会の代表者から自治会挙げての防災についての取組みを聞きました。

また、赤穂市消防本部では、「赤穂市の自衛防災隊の概要について」、松原町自治会長からは「防災訓練の取組みについて」の話を聞き、防災の基本は「自助」との観点から、自らを守るために、日ごろから事前に備えることの重要性を感じました。

今後のかかしチームの活動に活かしていきたいと思えます。

訪問させていただいた地区の皆さん、ありがとうございました。

広報委員 武本篤治



ふるさと
つづり
チーム



西播磨の自然環境の良さを発信したい

西播磨は二つの清流、揖保川・千種川を軸に、暮らしと自然環境が調和している豊かな地域です。ふるさとつづりチームは、「川」を中心にふるさと西播磨の良さを発信していくことを目指して活動しています。

第1回チーム活動の訪問先は、国土交通省姫路河川国道事務所。かなり気負っての乗り込みとなりました。揖保川の現状と日頃からの疑問を聞いてみたいとの希望をもった訪問。揖保川環境

整備の状況について説明を受けた後、近頃の異常気象による水害への対応などについて聴取しました。

その後は、具体的な活動の内容をメンバーで協議。幅広い年齢層のメンバーで会議を重ねました。子どもたちに西播磨の自然環境の良さや大切さを伝える取り組みをしていく、環境保全活動に取り組む団体と交流していきたいなど、様々なアイデアが生まれました。

今後もメンバー同士で意見交換しながら、一人ひとりが楽しみながらやりたいと思えるような活動をする、ということも大切にしていきたいと思えます。

広報委員 池本土郎



脱
便利生活
チーム



プラスチックリサイクルの現状と
バイオプラスチックについての学習

脱便利生活チームでは、脱プラスチックで昔の生活に戻り、温暖化に歯止めをかけて、次世代に綺麗な地球を引渡すべく討論をやってきました。

まずはプラスチックについての勉強をすべしと考え、兵庫県立大学環境人間学部の深江教授に①プラの基本的な性質②リサイクル制度と現状③プラ廃棄物が引き起こす環境問題④環境負荷を軽減した新しいプラスチック、の内容で講義頂きました。講義では、「プラは安価に作れて軽い一方、原材料へのリサイクルがほとんど無く自然界

で分解しないので、汚染を引起こす。焼却処分されるので、二酸化炭素を排出する。新しいプラ(バイオプラスチック)はコストが高く、使用部門が狭い」等のお話がありました。

現在の社会に於いて、プラを使わないことは考えられません。脱便利生活の方策は無理のようです。けれど少しでも、病む地球の為ペットボトル飲料をアルミ缶にしたり、プラ食器を削減したり、代替出来る物に変更するなど少しでも昭和の時代に逆戻りして、生活したいと思った講義でした。

最後に、道路上や見えない所に不法投棄されているゴミの内容物はプラゴミが殆どです。行き着くところが海洋汚染です。車中のゴミは道に捨てないなど、マナー向上を目指すのが先決と思う昨今です。

リーダー 金治正和



令和
西播磨風土記
づくりチーム



新しい時代の『風土記』編纂事業

『風土記』は、1300年以上前の奈良時代に地方の文化風土、産物や地勢等を国ごとに記録編纂した地誌です。その中でも『播磨国風土記』は国宝に指定されており、ほぼ完全な形で残っている数少ない貴重な遺産です。

私たちのチームは、そんな「歴史がぶ厚い」西播磨の令和版の風土記をつくる編纂チームです。新たな風土記は、歴史や地場産業はもちろん、新たな魅力を作っている「人」や「団体」にもスポットをあてていきます。また、発信の仕方についても、U・J・Iターンしてこられた方や、外国出身の方から見た西播磨の魅力を、現代に合ったツール(SNSなど)を用いて発信することを検討しています。特に「〇〇日本一」「日本初〇〇」や、それを目指してい

るものをベースに令和・近未来において、地域の魅力の中心になるものを発掘しているところです。

令和2年度の活動は、西播磨の市町を1ヶ所ずつ取り上げ、その市町に住んでいるメンバーが令和版の風土記に取り上げたいモノをプレゼンし、他のメンバーと一緒に検討する作業を行っています。近くに住んでいても、知らないことが多く、毎回新たな魅力を発見したり、地域ごとに独自の魅力や共通点も見つかったりと、「西播磨」の魅力の奥深さに気付いてきました。3月までには全ての市町についての検討を終え、次年度からは、それを基に現地のフィールドワークを行い、「人」や「団体」にも取材に行く予定です。

1300年の時を経て令和の時代に新たに編纂される「令和西播磨風土記」の完成を楽しみにお待ちください。

広報委員 和田美奈



西播磨
沿線ぶらり
再発見チーム



沿線“ぶらり”で感動再発見

この度の新型コロナの影響で約6か月遅れのビジョン委員会開催となりました。

当チームのテーマは、西播磨地域を走る鉄路(山陽本線、赤穂線、智頭線、姫新線)の約30駅周辺について、駅の歴史や名前の由来、近郊の史跡や名所、サイクルロード等をビジュアル化して、駅とその周辺地区を映像化紹介し、関心を持ってもらうため、「西播磨沿線ぶらり再発見」を企画しました。

各駅は、乗降客の多い少ないが顕著となっており、乗降客や観光客の利用が増加する事で、地域

活性化につなげていければと思っています。

参加されるチーム委員の人数も少ない中ではありますが、子どもからお年寄りまで幅広い層にアピールできる様な遊び心のある沿線マップと、映像化につなげられるQRコードの表示も考えております。

また、現在までチーム委員のスキルアップとして西播磨県民局会議室から飛び出し、坂越周辺でのドローン体験や、駅の基本情報収集のため竜野駅に講師をお招きしての現地説明会開催、本竜野の重要伝統的建造物群保存地区の散策と写真撮影等も実施しました。

今後は、他チームビジョン委員の方々の協力もいただき、佐用駅で動画撮影のコツを習得する計画です。

広報委員 吉岡弘



第19回「出る杭大会」結果報告

西播磨地域では、夢を持って新しい分野に挑戦し、人や地域社会を元気にしようと取り組んでいる団体、個人を「出る杭」として活動発表の場を設け、その活動を理解し支援することで「出る杭」を育て、交流し、繋がり合い、絆を深めることを目的として、毎年4月29日に「出る杭大会」を開催しています。

19回目となる令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から従来の播磨科学公園都市芝生広場での現地開催を見送り、Web開催となりました。

地域で活動する団体の活動発表を動画に収め、YouTubeで配信しています。

是非ご覧いただき、みんなで「出る杭」を応援しましょう。

YouTubeチャンネル西播磨「第19回出る杭大会」で動画配信中!

URL: <https://web.pref.hyogo.lg.jp/whk02/vision/iinkai.html>



本編(1時間32分32秒)

<https://youtu.be/KlirtusUmiA>



ダイジェスト版(3分21秒)

<https://youtu.be/Qx1Zt1u2Ka8>

ブース関係団体

パネルや資料等を用い
日頃の活動内容を発表



上郡校区まちづくり推進委員会
上郡町/イベント企画や各種教室開催



坂越のまち並みを創る会
赤穂市/歴史遺産を活用したまちづくり活動



兵庫県立大学附属高等学校自然科学班
上郡町/自然科学分野の研究



ママの働き方応援隊 姫路校
姫路市/育児中の女性支援、
育児体験プログラム運営



兵庫県立千種高等学校生徒会執行部
宍粟市/生徒会活動
(情報モラル向上や地域活性化)



里山ICT能開学校
上郡町/就労支援、IT技術指導等



碧川かたを朝ドラの主人公にする会
たつの市/碧川かたの広報活動



赤定生徒会地域ボランティアの会
赤穂市/ボランティア活動
(地域おこし、防災等)



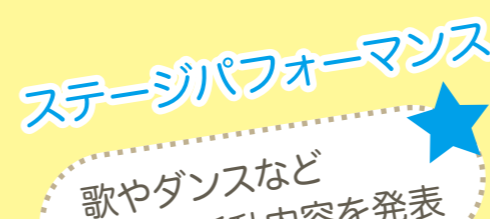
相生湾自然再生学習会議
相生市/海の自然環境保全活動



坂越を元気にする会
赤穂市/地域のボランティア活動
(買い物支援等)



町ぞう美術館実行委員会
たつの市/まち並みを生かした地域貢献活動



ステージパフォーマンス
歌やダンスなど
日頃の活動内容を発表



たつこのよさこい「播州わらべ」
たつの市/よさこい踊り



兵庫県立龍野北高等学校ダンス部
たつの市/ダンスパフォーマンス



兵庫県立赤穂高等学校音楽部
赤穂市/合唱



ファッションショー実行委員会
たつの市/高校生手づくりファッションショー



兵庫県立太子高等学校Jコーラス部
太子町/合唱